

平成19年度

予算

平成19年度の町の予算が決まりました。予算総額は、129億8,878万円です。前年度に比べ5億2,809万4,000円、4.2%の増となりました。このうち、一般会計は64億1,000万円で、前年度に比べ9,600万円、15%の増となっています。ここでは19年度予算のあらましを紹介します。

総額

129億8,878万円

子育て支援、防災対策に重点

特別会計の内訳

会計名	予算額	前年比
国民健康保険	24億3,465万9,000円	17.9%
老人保健	16億679万5,000円	0.2%
土地取得	20万6,000円	758.3%
下水道事業	7億1,400万円	2.5%
介護保険	11億6,712万7,000円	0.7%

会計別予算

会計名	予算額	前年比
一般会計	64億1,000万円	15%
特別会計	59億2,278万7,000円	65%
水道事業会計 (支出ベース)	6億5,599万3,000円	118%
合計	129億8,878万円	4.2%

予算用語解説

一般会計・特別会計・企業会計

特別会計や企業会計は、特定の収入によって特定の支出に充てるなど、一般の収入・支出と区別して別々に経理します。阿久比町には、国民健康保険や下水道事業など五つの特別会計と、水道事業の企業会計があります。これらにあてはまらない収入・支出を計上するのが一般会計です。

町債

町の借金のことです。家を新築するために住宅ローンでお金を借りることがありますが、これと同様に町債は、学校や道路の建設など多額の費用を必要とするとき、国などから長期に借り入れる資金のことをいいます。

公債費

国などから借り入れたお金(町債)の返済に充てるものです。

地方交付税

地方公共団体には、財源の豊かなところとそうでないところがありますが、一定のレベルの行政サービスを行うための財源が足りない地方公共団体(阿久比町など)に国が交付するお金です。